

月を眺めて晩秋の夜を楽しむ

風流なイベント

「月見とランタンのタベ」(ねやがわパーク事業主催)が11月4日(金)から6日(日)まで、寝屋川市の打上川治水緑地で初開催される。

午後6時から8時30分まで緑地全体がライトアップされ、幻想的な光の空間に包まれる。

紅葉のメタセコイヤ並木、1000個を超えるランタンが並ぶ中央広場、色とりどりの灯籠や和傘が灯り水辺を彩る。

飲食エリアもお目見え。市内飲食店(※出店者情報が市ホームページに掲載)が午後



水辺を彩る灯籠や傘の灯 ※イメージ

5時から自慢の一品を販売。また、市文化連盟の協力で、生け花と大きな三宝に団子を並べた“お月見映えスポット”が設置され、お抹茶の提供や、琴の生演奏も披露される。

月に兔はつきもの、地元の高倉どんど保存会も協力し、高さ約3メートルの来年の干支「うさぎ」のどんど(藁人形)も出現する。 晚秋の夜、幻想的な空間で散歩を楽しみ、冴え冴えとした月を愛でながら美味しい料理を味わう。コロナ禍でお休みだった市内飲食店のPRにも役立つ市の応援イベントでもあ



中央広場のランタン ※イメージ